

## 令和2年度 学校評価結果と考察

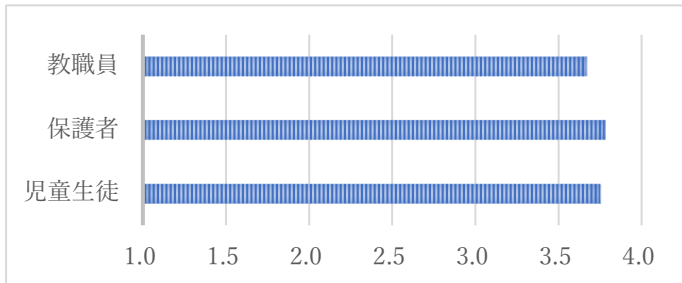
### <グラフの見方>

- ・「そう思う」A=4点、「ややそう思う」B=3点、「ややそう思わない」C=2点、「そう思わない」D=1点の平均値をグラフで示しました。
- ・80%が「A」と回答した場合「3.4点以上」となります。
- ・設問（評価項目）は、上段が教職員、【 】保護者、《 》児童生徒となります。

### 1 楽しく分かる授業を工夫し、学習内容の定着を図ります。

【お子様は、授業を楽しみ、学習内容を身に付けていますか】

《授業が楽しく、よくわかった》

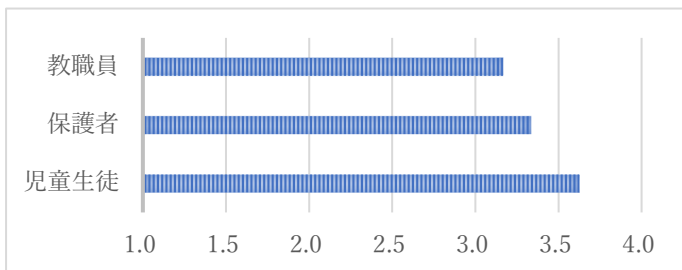


オンライン授業の特性を生かし、全学級で、個に応じたきめ細かな指導を心がけて授業を行っています。また、児童生徒が「できた」「わかった」と実感し、主体的に学習に取り組めるように、指導法を工夫したり、教職員同士で授業研究を行ったりしてきました。今後もより充実した授業づくりに取り組んでいきたいと思ひます。

### 2 書き取り練習・計算練習を繰り返し、その定着を図ります。

【お子様は、書き取りや計算が正しくできるようになりましたか】

《漢字の書き取りや計算が正しくできるようになった。（中学生は英単語を含む）》



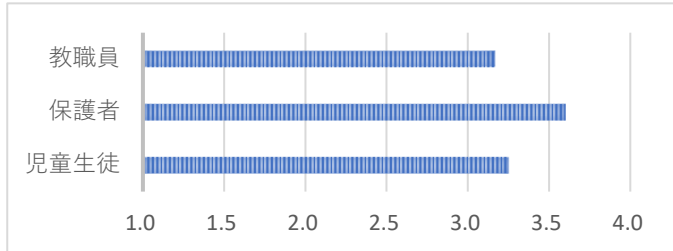
毎日、朝の会の後の時間や、自主学習の時間には、各学級で取り組む課題を細かく設定し、児童生徒が見通しをもって学習に臨めるようにしています。

また、取り組んだ課題は、児童生徒と教員が直接データのやり取りをして添削し、さらには保護者の方々のご協力も得ながら、学習内容の定着を確認しています。

### 3 外国語の指導とともに、異国の文化や環境について理解を深める指導を工夫します。

【お子様は、パナマや外国の文化や環境に興味をもちますか】

《パナマのことを勉強し、もっと調べてみたいと思った》

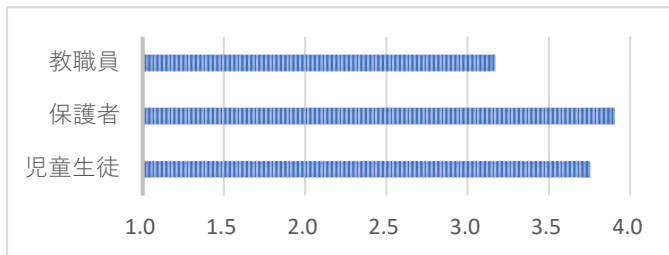


英語とスペイン語の学習をそれぞれ週1回以上実施しています。  
今年度は、サンホセ日本人学校との交流を全校児童生徒が体験し、外国の文化に興味をもつきっかけとなりました。一方で、パナマの現地校との交流活動は実施できず、関心を喚起することが十分にできませんでした。今後は、子ども達がパナマについて知り、考え、自発的に学びたいと思えるような機会や学習課題を設定していきたいと考えています。

### 4 挨拶のできる子を育てます。

【お子様は、「おはよう」「ありがとう」などの挨拶が気持ちよくできますか】

《「おはよう」「ありがとう」などのあいさつが、気持ちよくできた》

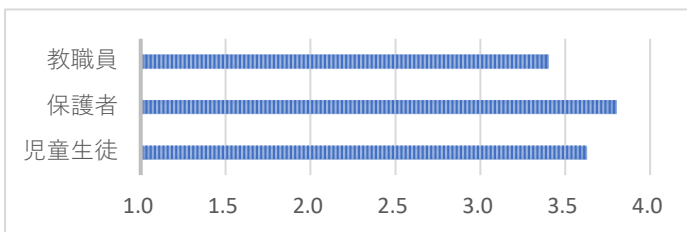


昨年度から、「大きな声で、丁寧に、相手の目を見て」を意識して挨拶の指導に取り組んでいます。新型コロナウイルス感染症の影響で登校できない状況の中、オンライン授業で元気にあいさつする姿が多く見られ、明るい雰囲気での授業が進められています。今後も、家庭内をはじめ日ごろから自然にあいさつしたり、感謝を伝えたりできるよう、全職員で子どもたちに声かけていきたいと思っています。

### 5 集団活動を通して、相手のことを考えて行動できる子どもを育てます。

【お子様は、学校の仲間や家族など相手の気持ちを考えて話したり、行動したりできますか】

《学校やクラスの仲間の気持ちを考えて話したり、行動したりできた》

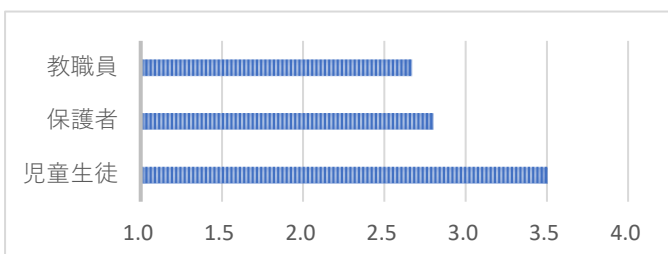


オンライン授業や全校朝会をはじめとした各集会でも、協力しながら楽しく過ごす様子が見られます。中学部や高学年を中心に、みんなで一つのことを成し遂げようと取り組んでいます。児童・生徒会が企画する全校集会では、企画の立案から全学年が楽しめる内容を議論して、より良い集会をつくらうとする姿が見られました。今後も様々な活動や体験を通して、思いやる気持ちを高めていきたいと思っています。

### 6 運動集会や水泳指導、放課後活動等を通して、体力の向上を図ります。

【お子様は、ご家庭でも進んで体を動かそうとしていますか】

《休み時間や放課後に、進んで体を動かすことができた》

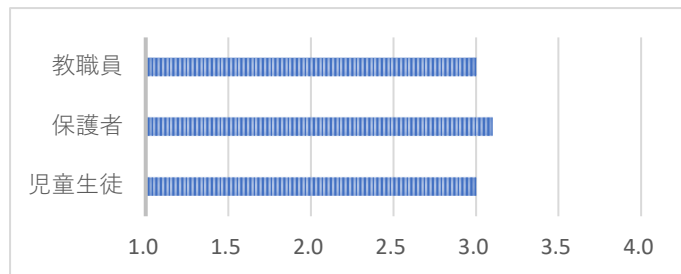


今年度は、新型コロナウイルスによる影響で体力向上につながる運動への取り組みが難しかったため、家庭でできる運動として体全体を使う運動やペットボトルを使った筋力を高める運動を考えました。また、2学期より体育の授業を行い、狭い空間でも運動量を確保し、楽しく運動できる内容に取り組みました。家の中でも汗をかき、楽しく運動に取り組む姿を見ることができました。

7 手洗い・歯磨きの指導を継続し、健康な体づくりに努めます。

【お子様は、食事の前の手洗いや食事の後の歯磨きの習慣が身につきましたか】

《食事の前の手洗いや食事の後の歯磨きが、忘れずにできた》

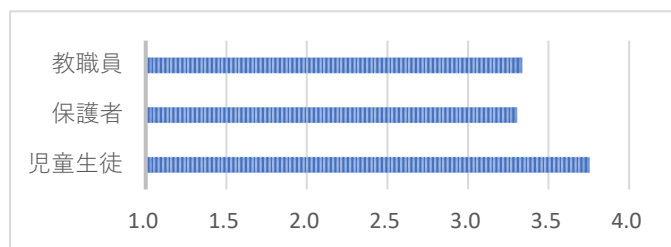


新型コロナウイルスと手洗いについて、目の愛護について、そして歯の健康について、担当者が保健指導を実施しました。今後は、各学級で継続的に声を掛け、手洗いと歯磨きの大切さを伝え、習慣化が図られるようにしていきたいと考えています。

8 教科書を活用した家庭学習の方法を指導し、自主的な学習態度を育てます。

【お子様は、家庭学習を自主的に行っていますか】

《家庭学習が進んでできた》

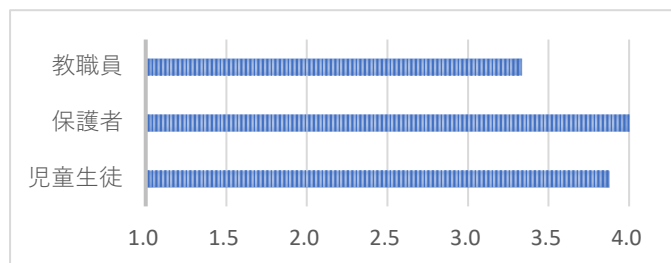


オンライン授業ではありますが、各学級担任が実態に応じて家庭学習に取り組むようにしてきました。自分で学習課題を考え、必要な課題を選択し取り組むことができる児童生徒に育てたいと考えています。今後も少人数であることの強みを活かし、個々に応じた指導ができるように創意工夫していきたいと考えています。

9 教育相談週間や日々の声かけを通して、教師と子どもの心の交流を図ります。

【教師は、子どもの話を親身に聞き、相談に乗っていますか】

《先生は、あなたの話をしっかり聞き、相談に乗ってくれた》

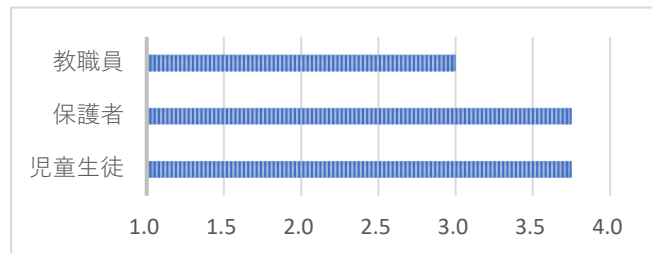


全校朝会や集会活動などを通して、全教員がパナマや日本の子どもたちと関わり、元気に楽しく学校生活が過ごせるように工夫した取組を行いました。また、日頃から子ども一人ひとりの頑張りへの賞讃ややる気につながるように声かけを行っています。また、日本の子ども達と毎週面談を行い、日本人学校の一員として大切な仲間であることが伝わるように努めてきました。離れていても所属感を強め、楽しい学校生活を送れるように、これからもご家庭と連携に取り組んでいきたいと考えています。

10 安全で過ごしやすい教育環境づくりを行うとともに、さらに開かれた学校づくりを目指します。

【学校は、必要な情報の発信に取り組んでいますか。】

《学校の先生は、オンライン授業に必要な情報や連絡をわかりやすく伝えてくれた》



今年度は、コロナ禍で全ての活動がオンラインとなったため、必要な時期に必要な情報発信を行うことを心掛けました。担任がその週の授業計画案を児童生徒に配信し、いつ何を学ぶのか、見通しを立てることができるように配慮しました。今後もわかりやすく、必要な情報を発信していきたいと考えています。